

岡崎市の動物行政に関するアンケート

アンケート実施期間 令和元年9月2日 ~ 令和元年9月11日
 回答者数 176名 (登録者数 472名) うち配信成功数 454名)

●性別

男性	116	65.9%
女性	59	33.5%
不明	1	0.6%
計	176	

●年齢

20代以下	0	0.0%
30代	12	6.8%
40代	33	18.8%
50代	44	25.0%
60代	33	18.8%
70代以上	53	30.1%
不明	1	0.5%
計	176	

Q1 動物は好きですか

とても好き	45	25.6%
まあまあ好き	91	51.7%
好きでも嫌いでもない	26	14.8%
あまり好きでない	13	7.4%
嫌い	1	0.5%
計	176	

Q2 ペットを飼っていますか

はい Q3へ	47	26.7%
いいえ Q6へ	129	73.3%
計	176	

Q3 ペットを飼っている方にお聞きます。買っているペットの種類は何ですか（複数回答可）

犬	23	46.9%
猫	14	28.6%
その他の動物	12	24.5%
計	49	

Q4 ペットにマイクロチップを入れる予定はありますか

ある	0	0.0%
ない	35	74.5%
すべてのペットについて、すでに入れている	8	17.0%
一部のペットについて、すでに入れている	1	2.1%
マイクロチップがどのようなものかわからない	3	6.4%
計	47	

Q5 ペットに避妊去勢措置を行う予定はありますか

ある	2	4.3%
ない	21	44.6%
すべてのペットについて、すでに実施している	22	46.8%
一部のペットについて、すでに実施している	2	4.3%
計	47	

Q6 野良猫についてどう思いますか

いてもいい	25	14.2%
いない方がいい	130	73.9%
どちらでもいい	16	9.1%
関心がない	5	2.8%
計	176	

Q 7 岡崎市の動物に関する施策に関心はありますか

とても関心がある	30	17.1%
まあまあ関心がある	84	47.7%
あまり関心がない	56	31.8%
まったく関心がない	6	3.4%
計	176	

Q 8 ペットについて岡崎市の施策に期待することはありますか

ある Q 9へ	124	70.5%
ない Q 10へ	52	29.5%
計	176	

Q 9 Q 8であると答えた方にお聞きします。どのような施策に期待しますか（複数回答可）

動物愛護精神の普及啓発	42	10.2%
ペットの適正飼養の推進	95	23.2%
学校飼育動物に対する取組	32	7.8%
犬・猫の処分数減少への取組	71	17.3%
犬の登録と狂犬病予防注射実施の徹底	67	16.4%
動物取扱業者・特定動物飼養施設・実験動物飼養施設の監視指導	53	12.9%
災害に対する取組	32	7.8%
その他	18	4.4%
計	410	

Q 10 産業動物（家畜）について岡崎市の施策に期待することはありますか

ある Q 11へ	101	57.4%
ない Q 12へ	75	42.6%
計	176	

Q 11 Q 10であると答えた方にお聞きします。どのような施策に期待しますか（複数回答可）

産業動物の防疫体制の強化	86	38.4%
生産物の品質向上と安定供給の推進	46	20.5%
たい肥等の資源の有効利用と飼養環境配慮	56	25.0%
災害に対する取組	34	15.2%
その他	2	0.9%
計	224	

Q 12 東公園動物園について岡崎市の施策に期待することはありますか

ある Q 13へ	135	76.7%
ない Q 14へ	41	23.3%
計	176	

Q 13 Q 12であると答えた方にお聞きします。どのような施策に期待しますか（複数回答可）

レクリエーションの場の提供	79	24.5%
楽しく学ぶことができる教育・環境教育の充実	94	29.1%
動物種保存への貢献	50	15.5%
動物総合センターを利用した調査・研究への貢献	47	14.5%
災害(家畜伝染病発生時・逸走時の緊急事態を含む)に対する取組	42	13.0%
その他	11	3.4%
計	323	

Q 14 野生動物について岡崎市の施策に期待することはありますか

ある Q 15へ	141	80.1%
ない アンケート終了です。ありがとうございました。	35	19.9%
計	176	

Q 15 Q 14であると答えた方にお聞きします。どのような施策に期待しますか（複数回答可）

人と野生動物との関係を学習する場の提供	44	12.0%
野生動物の生息環境の整備	78	21.3%
野生動物の保護	50	13.6%
農作物被害の減少対策	97	26.4%
特定外来生物及び大型動物に対する生活被害の対策	90	24.5%
その他	8	2.2%
計	367	

● Q 9

そもその施設の情報が無い
野良猫の徹底処分希望、及び迷惑動物及び害獣に対する過剰な動物愛護精神の啓もうの是正
犬猫の糞害（不始末）
飼い主のマナー向上
野良の猫飼育者に対する指導
野良猫の殺処分推進、餌付け者に対する通報制度と懲役刑と高額罰金をしていく
老人施設で動物を飼う、ふれあいの場をつくる
特に野良猫への対応に期待
野生動物が自宅近所に出没して怖いので、出没しないようにしてほしい
野良犬。野良猫の捕獲。捕獲後の犬猫のうけいれ
近所に未だ未だ居るが現在の捨て猫3匹で精一杯。
道路で糞の始末をしない飼い主に対する罰則など。
犬以外も買ったりもらったりしたら登録制にしてほしい。条例等で既にならなすすみません。
犬の糞が落ちている。飼い主への啓蒙活動及び罰則を設けてほしい。
各ボランティア団体への協力、野良猫の不妊手術の徹底、保護、譲渡など。もっとシェルターを増やして殺処分をなくすこと。野良犬、野犬も同じ。そして虐待を絶対に許さない政策をとってほしい。
TNRに対する取組
日本ではペットショップで動物を飼うのが当たり前ですが、外国の様に保護施設から譲り受ける体制が理想的だと前々から考えていました。市の単位では恐らく無理でしょうが、何か出来る取組みがあればと思います。
野犬撲滅

● Q 11

そもそも畜産農家の現状を知らない。情報提供できていないのでは？
ちまたを騒がせている豚コレラなどへの取り組みの充実

● Q 13

室内で遊べる場所を作ってほしい。
象の施設が狭すぎる。今の30倍くらいの面積を確保して木陰を多くして真夏でも快適にする。施設内を自由に散歩出来るようにする。水浴び場は何時でも利用出来るようにする。等々
みんながこれる動物園として永遠に続けていってほしい
家族憩いの場、癒しの広場
猿たちがなんか可愛そう。
駐車場を広く
以前に比べて、ますます楽しめるようになってきていると思います。今後も、大人も子どもも楽しめる場を提供してください。
ロールモデルは竹島水族館
幼い子供達がいるので、東公園にはとてもお世話になってます！これからも変わらず存在し続けてくれることを望んでいます！あと猫や犬の譲渡会も良いと思っています。
無料はとても貴重
他の近隣動物園との差別化。警察犬、災害救助犬などの育成施設と訓練者の養成

● Q 15

現状の野生生物の生息状況を把握してますか？、その結果を共有出来ますか？
自宅近くに出没しないようにしてほしい
ジビエ料理のすすめ
野鳥対策一カラス、むくどり
外来種（ヌートリアなど）の根絶をお願いします。
補助整備が他歳に比べ非常に遅れている。
山や森の食べ物が減り、山里に降りてきて農作物を食い荒らして結果殺処分される動物を残念に思います。人の住むエリアをいくらかでも拡充するのではなく、自然を確保して動物を保護する考え方も必須です。
昨今、人里まで出てくる猿などが問題となっているが、この頃増えたことの要因の大きな1つとして第2東名の存在は大きいと思う。住処を奪われたあるいは食料を奪われた動物たちについて事前にしっかりと調査や対策を

☆アンケート回答にご協力いただいたみなさまへ

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
ご回答いただいた内容は、動物行政を推進するために活用させていただきます。